

# 1. 事業の目的・背景

## 事業の目的・背景

- 温暖化等の気候変動による農業への影響が顕在化
- 試験研究機関での対応技術の開発
- 開発された技術の速やかな社会実装（普及）

## 事業内容

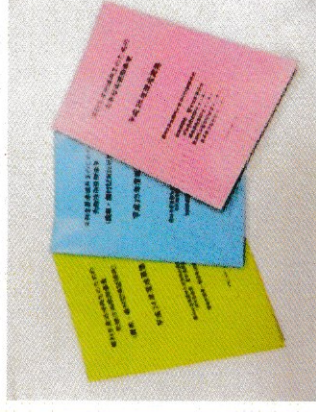
- 1 展示実証ほの運営，研修会の開催による社会実装の推進
  - 気候変動対応技術の展示実証ほ設置による技術の導入支援
  - 展示実証ほを活用した現地研修会やオンライン研修会の開催
  - 空調服等，気候変動適応技術資材の貸し出し
- 2 情報発信拠点による社会実装の推進
  - オープンラボの設置・運営と研究成果に関するパネルの展示
  - マニュアル等の作成
  - HPによる情報発信，内部向けポータルサイトの運営
  - 農業者からの問合せや視察者への対応
- 3 普及・行政機関との連携による社会実装の推進
  - 各技術の普及・行政機関，市町村等と連携した導入支援
  - 各技術の普及面積等の調査



展示実証ほを活用した現地研修会の開催



オープンラボにおけるパネル展示視察対応



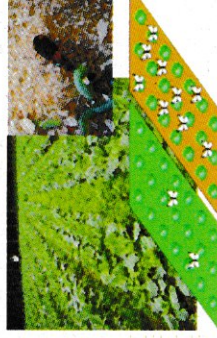
気候変動適応策技術に関するマニュアルの策定



## 2. 気候変動対応技術

### 気候変動対応技術等

- 普及に移す技術（開発・公表済み）
  - イチゴのクローン温度制御を用いた作期拡大と増収技術
  - 大規模施設における促成イチゴ栽培のIPM体系
  - 大麦リビングマルチを利用したキャベツ等のIPM体系
  - 増収技術と省力栽培を導入したシャインマスカットの栽培体系
- 令和3年度新規課題等
  - 主要露地野菜生産に関する温暖化適応技術開発事業
  - キク類栽培における気候変動への適応推進事業
  - LEDを用いたブドウ及びリンゴの着色促進効果の検証事業
  - 温暖化に適応した高温に強いイネづくりの開発普及推進事業（古試）
  - 地球温暖化に対応した作物病害虫管理技術の構築事業（古試）



リビングマルチを利用した露地野菜の総合的害虫管理の実証研究

